

第 66 回東邦医学会総会プログラム

平成 24 年 11 月 8 日(木)午後 1 時～4 時 44 分

平成 24 年 11 月 9 日(金)午後 1 時～3 時 10 分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

11 月 8 日(木)

開会の辞 _____ 東邦大学医学会運営委員長 住野泰清

当番教室：免疫学講座／麻酔科学講座(大森)

A. 一般講演

(発表:各 7 分, 質疑応答:各 2 分)

座長: 杉本元信教授(総合診療・救急医学) 1～6 席 (1:00-1:54)

1. ライフヒストリー法を用いた質的研究(7 分) 藤代健太郎(教育開発室)
2. 繰り返す慢性心不全増悪状態に対してトルバプタン投与が有効であった 1 例(7 分)
○岡 崇, 伊賀 敦, 藤井悠一郎, 久武真二, 池田隆徳, 山崎純一(大森循内)
3. 排尿時の下腹部痛を契機に来院した化膿性恥骨結合炎の学童例(7 分)
○正田八州穂, 羽賀洋一, 三井一賢, 佐藤真理, 松裏裕行, 小原 明, 佐地 勉(大森小児),
柘植新太郎, 土谷一晃(大森整形), 吉澤定子(大森感染管理部)
4. 脳血管内治療においてコレステロール塞栓症を合併した 1 手術例(7 分)
○福島大輔, 原田雅史, 梶田博之, 野本 淳, 近藤康介, 原田直幸, 根本匡章, 周郷延雄(大森脳外)
5. 迷入経路が不明確な上顎洞内異物の 1 例(7 分)
○金 佑謙, 福井暁子, 堀江彰久, 藤本慶子, 小山修示, 米山勇哉, 関谷秀樹(口外)
6. 保冷車内で二酸化炭素中毒により死亡した 1 例(7 分) 大久保 亮(救命セン)

B. 特別講演

座長: 田中政信教授(大森産科婦人科) 7 席(1:54-2:24)

7. 双胎間輸血症候群における胎児・新生児の心血管障害(30 分)

新生児学講座 教授 与田仁志

座長: 島田長人教授(総合診療・救急医学) 8 席(2:24-2:54)

8. 最新の食道癌診断と治療:分子診断から重粒子線治療まで(30 分)

外科学講座一般・消化器外科学分野 (大森)教授 島田英昭

企画特別講演

座長：大越俊夫教授(大橋 耳鼻咽喉科学) (2:54-3:24)

難治化した慢性副鼻腔炎に対する治療戦略(30分)

耳鼻咽喉科学講座(大橋) 准教授 吉川 衛

シンポジウム (3:24-4:44)

企画：免疫学講座／麻酔科学講座(大森)／放射線医学講座(大森)／内科学講座呼吸器内科学分野(大森)

なぜ今敷地内禁煙なのか：

受動喫煙から COPD（慢性閉塞性肺疾患）まで

座長：落合亮一教授(大森麻酔科学), 水村 直准教授(大森放射線医学)

[質疑応答 各 10 分]

1. 喫煙の被害と当院のアンケート調査結果も含めた敷地内禁煙の現状について (30 分)
高井雄二郎 (大森呼吸器内科)
2. 喫煙と COPD(慢性閉塞性肺疾患)の update 2012 (30 分)
石田文昭 (大森呼吸器内科)

11月9日(金)

当番教室：放射線医学講座(大森)／内科学講座呼吸器内科学分野(大森)

C. 平成 23 年度医学研究科推進研究報告

(発表:各 15 分 質疑応答含)

座長: 赤羽悟美准教授(薬理学) 1～3 席 (1:00-1:45)

1. ヘムの新規高原子価反応中間体の構築:ヘムタンパク質の機能解明モデル(15 分)
池崎 章(化学)
2. 内在性神経幹細胞遊走活性促進作用を利用した損傷脳機能再生治療法の開発(15 分)
浜之上 誠(細胞生理)
3. 細菌の病原性に基づいた新規感染症治療薬およびそのターゲット分子の探索(15 分)
木村聡一郎(微生物・感染)

D. 平成 23 年度プロジェクト研究報告

(発表:各 8 分, 質疑応答:各 2 分)

座長: 坂本 晋講師(大森呼吸器内科)4～6 席 (1:45-2:15)

4. MLST(multilocus sequence typing)と互換性を有する廉価な細菌遺伝子型別法の構築(8 分)
○嵯峨知生, 石井利明(微生物・感染)
5. Xenon 吸入法による Dual Energy 肺換気 CT を用いた気腫合併肺線維症の臨床画像病理学的検討(8 分)
○杉野圭史(大森呼内), 小林正周(大森放射), 密田亜希(大森病院病理)
6. 特発性肺線維症(IPF)における N-アセチルシステイン単独吸入療法の効果とレドックス制御(8 分)
○村松陽子, 石田文昭(大森呼内)

座長: 佐藤暢一講師(大森麻酔科)7～9 席 (2:15-2:45)

7. 川崎病動脈炎モデルにおける抗サイトカイン療法の血管炎抑制効果の病理学的検討(8 分)
○大原関利章, 村石佳重(大橋病院病理), 直井和之(大森小児)
8. 細胞周期における SPB 構成因子 cdc31p の機能解析(8 分)
○中林 修(生化), 萬来めぐみ(佐倉産婦)
9. アフリカツメガエル卵抽出液における自発的アポトーシスの開始機構(8 分)
○土屋勇一, 三宅早苗(生化)

E. 平成 24 年度東邦医学会賞

選考経過報告(住野選考委員長) (2:45-2:50)

受賞記念講演 10 席

座長: 池田隆徳教授(大森 循環器内科) 10 席 (2:50-3:10)

10. Comparative analysis of the therapeutic effects of long-acting and short-acting loop diuretics in the treatment of chronic heart failure using ^{123}I -metaiodobenzylguanidine scintigraphy

内科学講座循環器内科学分野(大森) 久武真二

授賞式

閉会の辞 _____ 東邦大学医学会長 高松 研

-
- 注1) 一般講演, プロジェクト研究報告, 医学研究科推進研究報告, の演者の先生は, 必ず総会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400 字程度)と「*Keywords」(英語 3 語以内)を出力紙とデータ(FD・CD-R・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail 添付でお送りください(E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。
- 2) 特別講演, 企画特別講演の先生は, 総会当日より 4 週間後に 4000 字程度にご講演内容をまとめて提出してください。
- 3) 企画講演の先生は, 総会当日より 4 週間後に 3200 字程度に総説としてまとめて提出してください。
- 4) 東邦医学会賞受賞の先生は, 総会当日より4週間後に 2000 字程度に用紙をまとめて提出してください

注:1)~4)とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2, 3, 4 につきましては, 詳細を受付におたずねください。

5 号館地下臨床講堂 内線:3862

PHS: 79120 (開催日のみ)